

平成30年度

当初予算の概要

平成30年2月

病院事業局

平成30年度 病院事業局 施策体系

■ 県民に安心・信頼・高度の医療を提供し、県民医療を守り支える

1 質の高い医療の提供

- 安心、安全、信頼の医療の提供
- 新庄病院改築整備の推進
- 医療情報システムの計画的整備と活用推進

2 人材の確保と育成

- 医師確保対策の推進
- 医療スタッフ（医師除く）等の確保
- 職員の資質及びモチベーションの向上
- 米沢栄養大学及び保健医療大学との連携の推進

3 医療連携・機能分担の推進

- 医療機関及び介護・福祉施設・在宅医療との連携
- 大学及び県立病院間の連携

4 経営の改善

- 安定した収益の確保
- 医業費用の効率化
- 個人医業未収金対策の強化
- 医事・会計部門の強化

平成30年度当初予算 総括表

(「前年度対比」は平成29年度当初予算からの増減である)

表1 業務の予定量

		予定量	前年度対比	備考
入院	年間入院患者延数	429,655人	△2,486人	平均在院日数短縮の取組み等及び直近の患者動向を踏まえた見通し
	入院診療日数	365日	0日	
	一日平均入院患者数	1,177人	△7人	
	病床利用率	82.7%	△0.4p	
外来	年間外来患者延数	601,178人	△20,042人	
	外来診療日数	245日	0日	
	一日平均外来患者数	2,437人	△79人	
ドック利用者延数		2,658人	△59人	

表2 収益的収支予算

(単位：千円)

		予算額	前年度対比	備考
収益的収入	医業収益	31,732,320	△365,884	
	入院収益	22,472,524	△206,884	1人1日当たり52,304円×患者数429,655人
	外来収益	8,246,074	△145,076	1人1日当たり13,717円×患者数601,178人
	その他医業収益	1,013,722	△13,924	
	医業外収益	6,463,757	100,821	
	(うち一般会計繰入金)	(4,761,633)	(46,231)	感染症医療に要する経費の増等
	特別利益	447,633	△909,715	(H29)退職給付引当金の取崩等
計		38,643,710	△1,174,778	
収益的支出	医業費用	37,489,038	639,676	
	給与費	21,333,350	560,868	退職給付費の増等
	材料費	7,747,469	58,209	
	その他医業費用	8,408,219	20,599	
	医業外費用	925,262	△25,430	企業債利息の減
	特別損失	42,362	0	
	予備費	2,000	0	
計		38,458,662	614,246	
総収支		185,048	△1,789,024	
経常収支		△218,223	△879,309	

表3 資本的収支予算

(単位：千円)

		予算額	前年度対比	備考
資本的収入	企業債	4,056,600	1,396,800	建設改良費の増等
	出資金	103,422	2,482	
	負担金	1,469,090	△86,576	企業債償還金の減等
	その他資本的収入	0	0	
計		5,629,112	1,312,706	
資本的支出	建設改良費	3,770,351	1,074,712	
	資産工事費	415,307	△37,497	新庄病院改築整備等
	資産購入費	3,332,930	1,112,344	中央病院・新庄病院・河北病院の総合医療情報システム更新等
	リース資産購入費	22,114	△135	
	企業債償還金	2,992,595	145,576	
計		6,762,946	1,220,288	

平成30年度当初予算 主要事業一覧

部局名：病院事業局

(単位：千円)

番号	項目名	予算額	区分	事業概要
1 質の高い医療の提供				
(1)	安心、安全、信頼の医療の提供	1,183,364		○各病院の計画的な改修 (主なもの) ・中央病院防災盤更新工事 ・中央病院空調設備中央監視盤更新工事 ○医療機器等の整備 ○ドクターヘリの運航経費 ○県立病院医療安全研修事業
(2)	新庄病院改築整備の推進	48,405		○基本設計及び実施設計業務委託(債務負担) ○地質調査業務委託等
(3)	医療情報システムの計画的整備と活用推進	2,754,449		○中央病院、新庄病院及び河北病院における電子カルテ等の医療情報システムの更新
2 人材の確保と育成				
(1)	医師確保対策の推進	547,261		○医師確保対策、初期研修医報酬 (主なもの) ・勤務環境の改善(中央病院院内保育所運営) ・初期研修医の確保 (病院見学受入れ、リクルートサイト開設等) ・業務負担の軽減(医療クラークの配置等)
(2)	医療スタッフ(医師除く)等の確保	347,041		○看護師等確保対策 ・業務負担の軽減(看護補助者の配置) ・勤務環境の改善(中央病院院内保育所運営) (再掲)
(3)	職員の資質及びモチベーションの向上	333,710		○医師研修(学会参加、研究調査等) ○認定看護師、専門看護師の育成 ○医療技術員の専門資格取得促進 ○専門職員(事務・医療情報)の確保及び育成
(4)	米沢栄養大学・保健医療大学との連携推進	258		○バランス・減塩メニュー作成など ○保健医療大学生を対象とした「公開新人看護師研修」の実施など
3 医療連携・機能分担の推進				
(1)	医療機関及び介護・福祉施設・在宅医療との連携	24,000		○社会福祉士による退院支援強化
4 経営の改善				
(1)	安定した収益の確保	90,658		○バランスト・スコアカードの定着推進 ○診療情報管理士の増員による診療報酬制度への対応強化
(2)	医業費用の効率化	17,815		○DPC分析ソフトの活用 ○経営コンサルタントの活用等
(3)	個人医業未収金対策の強化	5,500		○弁護士事務所への未収金回収業務委託
(4)	医事・会計部門の強化	84,000		○診療情報管理士の増員による診療報酬制度への対応強化(再掲)